

新年のごあいさつ



高森町長
草村 大成

創造的復興と未来への加速

平成29年の年頭にあたり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

熊本地震発災後、初めての年明けとなり。

先般の熊本地震により、亡くなられた方々に謹んで哀悼の意を表しますとともに、被災された皆様から御見舞い申し上げます。

また、全国の皆様方をはじめ、町内からも多大なるご支援とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて昨年は、熊本地震のみならず、その後発生した集中豪雨や10月に発生した阿蘇中岳第一火口の爆発的噴火など、自然災害に対する防災・減災への備えと初動体制の必要性について、住民一体となって考える重要性を改めて強く実感させられました。

また、南阿蘇鉄道や国道325号線阿蘇大橋、県道28号線俵山トンネルなど公共交通の要に壊滅的な被害を受け、本町だけではなく南阿蘇地域、更に熊本県全体における住民生活の再建及び復興の道は長く険しいものになるかと思われま

す。
我々が暮らしている阿蘇の大自然は、遙か昔からの火山活動によって形づくられてきました。悠久からの先人達もそうであったように、今回の地震や噴火などの自然活動は必ず乗り越えなければならぬ事



象であり、避けて通ることはできません。主幹産業である農業や観光をはじめ、阿蘇に暮らす我々の営みは全て阿蘇の大自然の恩恵を受けており、この事を感謝しながらこれまでどおり阿蘇と共に暮らし、次の世代へと受け継いでいく責任があります。

町といたしましては、震災からの創造的復興と地域住民の方々の安心・安全を最優先に位置づけ、このたび策定する復旧・復興計画に基づき、今回被災した他の自治体も含めた広域的な復旧復興支援事業についても積極的に推進いたします。

また、防災・減災対策と初動体制の構築につきましては、既に運用を開始している情報通信基盤機能の優位性を最大限に活かし、たかもりポイントチャンネルの活用をはじめ、わかりやすさを徹底した温もりのある行政サービスの情報化をさらに促進し、一日でも早く復活した「熊本・南阿蘇・高森を内外にご覧いただく」ことを願いながら、様々な課題解決に積極的に取り組んでまいりますので、これまで以上のご支援・協力、そして積極的な町政参加を何卒よろしくお願い申し上げます。

結びに、本年も皆様とともに「新しい高森町」の実現に向け邁進してまいりますので、一層のお力添えをよろしくお願い申し上げますとともに、皆様方のご多幸を心から祈念申し上げます。



高森町議会議長
田上 更生

山積する課題に取り組む

明けましておめでとございます。

町民の皆さまにおかれましては、輝かしい新春をお迎えのこと、心からお慶び申し上げます。

さて、意気揚々と動きだした平成28年でしたが、4月14日から相次ぎ発生した「平成28年熊本地震」は、4月16日の本震で高森町でも震度5強を記録し、1カ月以上も大きな余震が続き、県内に甚大かつ深刻な被害を発生させました。

熊本地震により、多くの尊い命や貴重な財産を失われた皆さまに対し、心よりご冥福とお見舞いを申し上げます。

本震発生から9カ月余りが経過し、隣接する南阿蘇村、西原村をはじめとする被災地では、仮設住宅等への入居が完了するなど、少しずつではありますが復旧・復興への道を歩み始めています。

本町では、幸いにも直接的には大きな被害を受けませんでした。熊本市へと続く国道や南阿蘇鉄道が被災したことにより、町民の生活環境は大きく変わるとともに、基幹産業である農業や商工観光業は大きな影響を受け、特に観光関連では、観光客の激減や大量の宿泊キャンセルが発生しました。ようやく復興の兆しが見えてきた矢先、追い打ちをかけるように10月8日未明には36年ぶりに阿蘇中岳が大規模噴

火をおこし、更なる痛みを受けることとなりました。
このことから、町民の皆さまが「安心・安全でいつまでも住み続けられる」町づくりに向けて、復旧復興を早急且つ着実に進めなければなりません。

町は、地震前よりも発展した創造的復興を目指すための具体的な取り組みを示した「高森町復旧・復興計画」の策定に着手しました。

町議会では、町民の皆さまからのご意見を幅広く取り入れるため、議会報告会を11月に開催し、町政の取り組みむべき課題、地域の課題など多くのご意見をいただきました。

「南阿蘇鉄道の全線復旧」や「高森町復旧・復興計画」、「公共施設のあり方」など解決すべき事項は山積しておりますが、町民の皆さまとの意見交換、情報の共有を図りながら、町民の福祉の向上を念頭に誠心誠意、議会運営に努め「安心・安全でいつまでも住み続けられる」町づくり実現のため全力を尽くしていく所存でございます。

どうか、本年も変わらぬご理解とご協力をお願い申し上げますとともに、皆さまにとりまして良き一年となり、新年のごあいさつといたします。

高森町議会
副議長 佐伯 金也
議員

- 本 田 生 一
- 森 田 勝
- 立 山 広 滋
- 芹 口 誓 彰
- 興 梶 壽 一
- 後 藤 三 治
- 牛 嶋 津 世 志



高SPO事務局
☎62-2991



高SPOはスポーツ振興くじ（トータル）の助成を受けた事業です。
※スマホ、携帯からでも閲覧可能です。WEBページもぜひご覧ください！
<http://www.takaspo.jp/>

★バドミントン教室のご案内

11月23日（水）、阿蘇市立体育館でバドミントンの秋季大会が行われました。高SPOからも多数出場し、大奮闘しました。昨年立ち上げた「バドミントン 高森東教室」からも選手が出場し、好成績を残しました。高SPOバドミントン教室は、高森教室、草部教室、高森東教室の3教室が各体育館で行われています。

興味がある方は、見学にいらしてください。詳しい時間などはお問い合わせください。



★RKK学童駅伝大会

12月3日（土）、熊本県民総合運動公園で第16回RKK学童駅伝大会が行われ、高SPOから代表7名が出場しました。前回は高SPOがこの大会で初出場、初優勝しました。そのとき参加した2名の選手が、今回優勝旗返還と選手宣言を行いました。

選手一人ひとりが、精一杯力を出し切りました。

